



□校訓 正しく かしく たくましく
□学校教育目標 一人一人が「正しく かしく たくましく」生き抜く学校の創造
～がんばろう 生保内～

田沢湖駅伝大会、女子チーム16年ぶりの3位入賞

田沢湖駅伝大会が27日に行われました。本校は、男子・女子ともに2チームが出場しました。9時30分、女子の部がスタート。Aチーム1区のKKさんが区間1位の走りで、トップで2区のY.Sさんにタスキをつなぎました。Y.Sさんも健闘し、2位で3区のM.Tさんにタスキをつなぎました。M.Tさんは、区間2位の激走で全体2位で4区のM.Tさんにタスキをつなぎました。M.Tさんは、一番距離が長い区間を懸命に走り、3位で5区のR.Tさんにタスキをつなぎました。R.Tさんは、みんなの思いを乗せて見事、3位でゴール。16年ぶりの3位入賞を果たしました。Bチームも健闘し、15位でゴール。男子Aチームは、3年生ががんばり、13位でゴール。Bチームは1・2年生が中心となり、19位でゴール。全員が全力でタスキをつなぎました。途中、雷が鳴り、男子のアンカーの区間が中断となりましたが、雷の心配がないことを確認して、レースを再開。そんな悪条件の中でもアンカーの選手たちは激走しました。



今回の大会では、3年生が補助員として大会運営を手伝いました。男子2区での給水、白浜中継点でのナンバーコール、ゴールでのタスキ回収を男子ががんばりました。女子は、プログラム提供の補助、速報版の書き込みをがんばりました。全員雨に濡れながらも仕事をやりきりました。生保内中では、代々、補助員をがんばってきました。コロナ禍により、補助員も依頼されなくなりましたが、今年度依頼を受けて、補助員を3年生にお願いしました。女子の3位入賞の報告を受けた補助員の3年生が「私たちの代で16年ぶりの3位入賞を果たしたのですね」と誇らしげに語ってくれました。選手のみならず、3年生全員で、いや、学校にいた1・2年生も含めた全校生徒で成し遂げた入賞です。また、郡内の先生方からも補助員の活躍を褒めていただきました。選手のみならず、補助員のみならず、大活躍の一日でした。



給水係のS.Sさん

各種大会の激励会を行いました

26日に田沢湖駅伝大会に出場する選手と全県秋季水泳大会に出場するK.Nさんの激励会を行いました。また、28日に行われる大曲仙北英語暗唱弁論大会に参加するR.Mさん、A.Cさんの激励もしました。



熊本、千葉へ

元気を届けましょう

私からは、こんな気持ちで駅伝大会を盛り上げたいということで、「ようこそ田沢湖へ！選手のみならず、田沢湖から熊本、千葉、全国へ元気を届けましょう」を紹介しました。

善意に感謝 除草作業ありがとうございました

バスケットボール部の家族の方が、生徒の迎えを待っている間、校庭の除草をしてくれました。とてもきれいになりました。暑い中、ありがとうございました。